

審査員特別賞

ぶどうのみのつきかたをしらべる

埼玉県 埼玉大学教育学部附属小学校 1年 日野原 彩乃

講評

自然の中から数理的な性質を「発見」している優れた研究です。動機が身近なこと、ブドウの粒の数え方、全体を大きくとらえた結果「房が長いほうが粒の個数が多い」と推測している過程が面白いです。左右や上下の粒の付き方と太陽の光の当たり方を関連させた洞察もたいへん鋭いですね。小学校1年生の挑戦としても、素晴らしい作品です。

中央審査委員会